池田選手の講演会

期待できる効果

特別活動「学校行事」

本物との出会い① ~オリンピアン講演会~

●こんな子どもの姿を期待できます

・オリンピックを身近に感じ、自分なりのかかわり方を考える子ども

……運動・スポーツへの関心を高め、運動・スポーツを楽しむ心を育成する学び

- ・オリンピズムの教育的価値(努力の喜び等)について理解する子ども
- 生涯にわたって、運動やスポーツに積極的に参画する子ども

1 バドミントン池田選手の講演会

オリンピアン池田選手を講師として招聘し、「一歩踏み出すこと」「プラスに転換すること」「強い意志をもつこと」の大切さや、「オリ・パラ」へのかかわりについて講演いただきました。その後、実際にプレーを見せていただいたり、バドミントン部員とデモンストレーション試合を行っていただいたりしました。一流の選手のプレーを生で見ることは、生徒にとって貴重な経験になりました。

2 オリ・パラ シンポジウム

オリンピックバレーボール日本代表植田 元監督と大山選手、田中選手を招聘し「東 京2020オリンピックに向けて~その魅 力を語ろう」という演題でシンポジウムを 行っていただきました。

3 フェンシングで国際交流

オリンピアン市ヶ谷選手から、「オリンピック出場のエピソード」や「高い目標をもつ、できると信じる、限界を決めずに努力することの大切さ」「2020東京大会に向けてのメッセージ」等の講演をいただきました。その後、フェンシングという初めて出会うスポーツを、外国の生徒と一部に楽しみました。スポーツを通した交流で、言葉が通じなくても心を通わせることができることを実感していました。また、この取組は次年度にも継続され、オリンピアン西田選手をお招きして、同様に行いました。

Check!

ココがポイントです!

- ①オリンピアン等の講演会の中に、実演を見る、 一緒に実技をする等の体験を入れると効果的 です。
- ②一流の選手との出会いは素晴らしい経験です。 交流や取組が続くような工夫が必要です。
- ③地元選手や地域の人材を発掘することもポイントとなります。





事例 21

植田監督・大山・田中選手のシンポジウム





フェンシング体験





